

第2回 江別市廃棄物減量等推進審議会（要旨）

日時：平成23年7月28日（木）10：00～

場所：市民会館21号室

出席者：（委員）押谷委員・高橋委員・林倉委員・星委員・最上委員・後藤委員・佐藤委員・中井（悦）委員・森木委員・山崎委員・中井（和）委員（11名）
（市）佐々木副市長・柴垣部長・越田次長・川村室長・澤田課長・堀課長・立石参事・明石課長・渡辺主幹・松井係長・中島係長・金子主事（12名）

傍聴者：2名

【委嘱状交付】

【副市長挨拶】

1. 開会

澤田課長：これより審議会を開催いたします。本日の出席者は13名中11名で本審議会が成立していることを報告します。

2. 委員・職員の自己紹介

3. 正副会長の互選

澤田課長：条例、規則の規定により会長、副会長の選出を行いますが、規則では互選となっています。いかがいたしますか。

（事務局一任の声）

事務局一任の声がありましたので、皆様に異議がなければ事務局案を提示させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声）

それでは事務局案を提示いたします。従前より、その経験や立場などを踏まえ、会長には学識経験者枠の大学関係者から、副会長には民間諸団体枠の自治会関係者から、選出しておりますことから、会長には押谷委員を、副会長には佐藤委員を推薦いたします。いかがでしょうか。

（異議なしの声）

異議なしの声がありましたので、事務局案のとおり決定したいと思います。

4. 会長挨拶

5. 議事（議題）

（1）報告事項

- 江別市のごみの現状について
- 各課の所管業務、課題等について
- その他

（2）その他

押谷会長：それでは事務局から報告をお願いします。

【江別市のごみの現状について説明】

【各課の所管業務、課題等について説明】

押谷会長：質疑等がありますか。

中井(和)委員：資料に平成22年度の環境クリーンセンターごみ受入量33,841トンとありますが、設計処理能力は何トンでしょうか。

立石参事：溶融炉は1炉70トンで2炉ありますので、140トン/24hとなっており、定期点検がありますので稼働日数は280日という設計になっています。

押谷会長：単純に280日×140トンということでしょうか。

柴垣部長：調整稼働率0.96という係数がありますので、280日×140トン×0.96で定格の処理能力は約38,000トンという設計になっています。

中井(和)委員：先ほどの質問ですが、当初の設計段階でこれほどの処理能力が必要であったのかという疑問があるのと、もうひとつは、資源化可能なものもあえて燃やして稼働率を確保するために無理をしているのではないかという疑問があり質問しました。

澤田課長：資料にもありますが、有料化前は可燃処理量約34,000トンで有料化後は約26,000から30,000トンとなっています。

目標稼働日数は280日ですが、定期点検の他にも設備の調整等がありますので、現状は処理能力に余裕がある状況ですが、今後も延命化を計りながら稼働していける妥当な数字と考えております。

押谷会長：概ね90%ほどの稼働率ですので、耐用年数20年のうち10年が経過した中で10%ほど余裕があることは良いと思いますが、中井(和)委員追加でありますか。

中井(和)委員：稼働率90%は適正だと思いますが、その稼働率を確保するために資源化できるものをあえて焼却処理しているのではないかという趣旨で質問をしています。

林倉委員：前回までの審議会では処理能力や稼働率については議論していません。稼働

率が下がるくらいに、他の分別を行うということは理想としては良いと思いますが、技術は日進月歩していますので、今であればこれだけの規模ではなくて、堆肥化施設も造り、その他プラスチックの施設も造るという議論もあるかもしれませんが、現実にこの施設がある中では、改めて他の分別施設を造り、それに対応できるような収集体系を造るということと、現在の施設を稼働させていくことのバランスを考えるしかないのではと思います。

星 委員：私もプラスチックを分別してほしいという話はこの審議会の中で何度もしていますが、以前に、プラスチックを燃やすことによって良い燃料になっているということを知っていて、それであれば主婦の立場としては、燃料として再利用できているということを知ると納得できました。コストがかかるというのは知っているのですが、コストのかかりサイクルなのかという点は、今後進めていく中で大きな課題になると思っています。

押谷会長：いろいろな意見をいただきましたが、今後は推移を見ながら、どうあるべきなのかということについて議論していただくことにしたいと思います。中井(和)委員いかがでしょうか。

中井(和)委員：必ずしも納得しているわけではないですが、引き続き議論していくということですね。

押谷会長：そのための審議会ですので引き続き議論していきたいと思っています。他にありませんか。

(なしの声)

これから2年間、皆さんの貴重な意見をいただきながら市民のための廃棄物処理あるいはリサイクルの推進ということを考えてまいりたいと思いますのでよろしくをお願いします。

それでは、以上で本日は締めたいと思いますが事務局の方から何かありますか。

澤田課長：ありがとうございました、最後に部長より挨拶します。

【部長挨拶】

澤田課長：以上で審議会を終了いたします。(希望者は施設見学)

11:20 終了